

出会いと仲間を大切に・・・さまざまな絆が深まりました

前号で4月の出会いを振り返りましたが、5月は絆を深めたことを振り返ります。



声をかけ合い、ペーロンを漕ぐ子供たち



宮木麻寛先生の道徳の授業（2年3組）



宮村泰史先生の道徳の授業（2年2組）

1 集団宿泊教室（5/21-22）

1年生が、あしきた青少年の家で集団宿泊教室を体験しました。中学校で初めての宿泊・共同生活や集団行動でうまくいかなかったことや困ったこともたくさんあったと思いますが、仲間と協力し合うことで乗り切れたと思います。マリン活動（カッター・ペーロン、磯活動）やナイトゲーム、オリエンテーリングなどで深めたクラスの仲間との絆を大切に、みんなが笑顔で安心して学校生活を送っていただけるように、今回の経験を生かしていきましょう。

2 四中校区レポート研（5/29）

八千把小学校と第四中学校の先生方が本校に集まり、人権レポート研修会を開きました。子供たちが安心して学校生活を送れるように、全職員が昨年度の実践を振り返ってレポートを書きました。その中から両校の代表を選び、それらを通して質疑応答や協議を行いました。今年度も「人権尊重の学校づくり」を根底に、よりよい集団づくりに努めようと絆を深めました。

3 生徒集会（5/31）

6校時に生徒総会が行われました。第1号議案「執行部・委員会の活動計画表等の説明」では、各専門委員長・副委員長が堂々と報告し、細かい質問にも丁寧に説明してくれました。第2号議案「感謝一礼と黙想について」では、先輩方から受け継いできた「感謝一礼」と「黙想」について、日頃の心構えを振り返りました。

生徒総会を通して、四中生としての自覚が高まり、生徒会会員全体の絆が深まりました。

4 教育実習（5/20-6/7）

5月20日から本日（7日）までの3週間、本校卒業生の宮木麻寛先生と宮村泰史先生の2名が教育実習に臨みました。2人とも頑張り屋で子供たちとも積極的に関わり、子供たちもしっかりと応え、短い期間でしたが絆が深まりました。お二人とも先生になると誓ってくれました。一緒に働くのが楽しみです。

しっかり見守っていただいています！

5月18日に嬉しいお電話がありました。八代市の方から、「ソフトテニス大会時、四中生が並べている自転車すべてに鍵ロックがしてあり、あいさつもとても立派である。中体連がんばってください。」とのお言葉をいただきました。普段からしっかり見守っていただき、更にはよいところも認めてくださり、本当にありがたいですね。